

吸収合併に関する事後開示書面

2020年12月1日

ノーリツ鋼機株式会社

2020年12月1日

ノーリツ鋼機株式会社
代表取締役 CEO 岩切 隆吉

吸収合併に関する事後開示書面

(吸収合併存続会社／会社法第 801 条第 1 項及び会社法施行規則第 200 条に基づく事後備置書面)

当社（以下「甲」）は、2020年10月9日付けで株式会社 Launch pad 10（以下「乙」）、ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社（以下「丙」）及び Morula 合同会社（以下「丁」）との間で締結した吸収合併契約（以下「本吸収合併」）に基づき、2020年12月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、乙、丙及び丁を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行いました。本吸収合併に関し、会社法第 801 条第 1 項及び会社法施行規則第 200 条に定める事項は下記のとおりです。

記

1. 吸収合併が効力を生じた日
2020年12月1日

2. 吸収合併消滅会社における法定手続きの経過に関する事項
 - (1) 吸収合併をやめることの請求にかかる手続（会社法第 784 条）の経過
吸収合併消滅会社は、当社の完全子会社であったため、該当事項はありません。
 - (2) 反対株主の株式買取請求手続（会社法第 787 条）の経過
吸収合併消滅会社は、当社の完全子会社であったため、該当事項はありません。
 - (3) 新株予約権買取請求手続（会社法第 787 条）の経過
吸収合併消滅会社は、新株予約権を発行していないため、該当事項はありません。
 - (4) 債権者の異議
吸収合併消滅会社は、2020年10月23日付で官報に公告を掲載し、かつ、知っている債権者への各別の催告を行いました。異議申述期限までに、異議を述べた債

権者はありませんでした。

3. 吸収合併存続会社における法定手続の経過に関する事項

(1) 吸収合併をやめることの請求にかかる手続（会社法第 796 条の 2）の経過

本合併は、会社法第 796 条第 2 項に基づく簡易吸収合併であるため、該当事項はありません。

(2) 反対株主の株式買取請求手続（会社法第 797 条）の経過

本合併は、会社法 796 条第 2 項に基づく簡易吸収合併であるため、該当事項はありません。

(3) 債権者の異議手続（会社法第 799 条）の経過

当社は、会社法第 799 条第 2 項及び同条第 3 項の規定により、2020 年 10 月 23 日付の官報及び電子公告において、債権者に対し、本合併に対する異議申述の公告を行いました。異議申述期限までに債権者からの異議の申述はありませんでした。

4. 吸収合併により吸収合併存続会社が吸収合併消滅会社から承継した重要な権利義務に関する事項

当社は、2020 年 12 月 1 日をもって、乙、丙及び丁の資産、負債及びその他の権利義務の一切を承継しました。

5. 会社法第 782 条 1 項の規定により吸収合併消滅会社が備置いた書面

別紙のとおりです。

6. 会社法 921 条の変更の登記をした日

会社法第 921 条に基づく変更の登記申請は、本合併の効力発生日である 2020 年 12 月 1 日から 2 週間以内に行う予定です。

7. その他吸収合併に関する重要な事項

該当事項はありません。

以上

別紙

吸収合併に関する事前開示書面

2020年10月9日

ノーリツ鋼機株式会社

2020年10月9日

ノーリツ鋼機株式会社
代表取締役 CEO 岩切 隆吉

吸収合併に関する事前開示書面

(吸収合併存続会社／会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条に基づく事前備置書面)

当社（以下「甲」）は、2020年10月9日付けで株式会社 Launch pad 10（以下「乙」）、ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社（以下「丙」）及び Morula 合同会社（以下「丁」）との間で締結する吸収合併契約（以下「本吸収合併」）に基づき、2020年12月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、乙、丙及び丁を合併消滅会社とする吸収合併を行うこととしました。本吸収合併に関し、会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条に定める事項は下記のとおりです。

記

1. 吸収合併契約の内容
別紙1のとおりです。
2. 合併対価の相当性に関する事項
完全親子会社間の合併につき、合併対価の交付はありません。
3. 新株予約権の対価の定めに関する事項
該当事項はありません。
4. 吸収合併消滅会社の計算書類等に関する事項
 - (1) 最終事業年度に係る計算書類等
最終事業年度の乙、丙及び丁の計算書類等は、別紙2のとおりです。
 - (2) 最終事業年度後に生じた重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 吸収合併存続会社における最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容
該当事項はありません。

6. 吸収合併が効力を生ずる日以後における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項

本吸収合併効力発生後の当社の資産の額は、債務の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本吸収合併後の当社の収益状況及びキャッシュフローの状況について、債務の履行に支障を及ぼすような事態は現在のところ予測されておりません。

したがって、本合併後における当社の債務について履行の見込みがあるものと判断いたします。

以上

吸収合併契約書

ノーリツ鋼機株式会社（以下「甲」という。）、株式会社 Launchpad10（以下「乙」という。）、ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社（以下「丙」という。）及び Morula 合同会社（以下「丁」という。）は、甲を吸収合併存続会社、乙、丙及び丁を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」という。）に関し、次のとおり吸収合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第 1 条（合併の方法）

甲及び乙、丙及び丁は、本契約に定めるところに従い、甲を吸収合併存続会社、乙、丙及び丁を吸収合併消滅会社として吸収合併を行う。

第 2 条（商号及び住所）

甲、乙、丙及び丁の商号及び住所は、次の各号に掲げるとおりである。

- (1) 甲（吸収合併存続会社）
商号：ノーリツ鋼機株式会社
住所：東京都港区麻布十番一丁目 10 番 10 号
- (2) 乙（吸収合併消滅会社）
商号：株式会社 Launchpad10
住所：東京都港区麻布十番一丁目 10 番 10 号
- (3) 丙（吸収合併消滅会社）
商号：ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社
住所：東京都港区麻布十番一丁目 10 番 10 号
- (4) 丁（吸収合併消滅会社）
商号：Morula 合同会社
住所：東京都中央区日本橋二丁目 1 番 21 号

第 3 条（無対価合併）

乙、丙及び丁は甲の完全子会社であるため、甲は、本合併に際し、乙の株主、丙及び丁の社員に対し、その株式や持分に代わる金銭等の交付を行わない。

第 4 条（資本金及び準備金の額）

甲の資本金及び準備金の額は、本合併により変動しない。

第5条（効力発生日）

本合併が効力を生ずる日（以下「本効力発生日」という。）は、令和2年12月1日とする。但し、合併手続進行上の必要性その他の事由により、甲、乙、丙及び丁は、協議の上、これを変更することができる。

第6条（手続）

1. 甲は、会社法第796条第2項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ることなく本合併を行うものとする。
2. 乙は、会社法第784条第1項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ることなく本合併を行うものとする。
3. 丙及び丁は、本効力発生日の前日までに、本契約の承認につき、総社員の同意を得るものとする。

第7条（条件変更等）

本契約の締結日から本効力発生日までの間において、本合併の実行の支障となる事態若しくはそのおそれが生じた場合、又はその他本合併の目的の達成が困難となった場合には、甲、乙、丙及び丁は、協議の上、本合併の条件その他本契約の内容を変更し、又は本契約を解除することができる。

第8条（協議事項）

本契約に定める事項のほか、本合併に必要な事項は、本契約の趣旨に則り、甲、乙、丙及び丁が協議の上、これを定める。

本契約締結の証として、本書1通を作成し、甲、乙、丙及び丁がそれぞれ記名押印のうえ、甲が原本、乙、丙及び丁がその写しをそれぞれ保有する。

令和2年10月9日

甲： 東京都港区麻布十番一丁目10番10号
ノーリツ鋼機株式会社
代表取締役 岩切 隆吉

乙： 東京都港区麻布十番一丁目10番10号
株式会社 Launchpad10
代表取締役 形部 由貴子

丙： 東京都港区麻布十番一丁目 10 番 10 号
ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社
代表社員 ノーリツ鋼機株式会社
職務執行者 形部 由貴子

丁： 東京都中央区日本橋二丁目 1 番 21 号
Morula 合同会社
代表社員 ノーリツ鋼機株式会社
職務執行者 形部 由貴子

別紙2 最終事業年度に係る計算書類等の内容

次頁以降に記載のとおりです。

決 算 報 告 書

(第 5 期)

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

株式会社Launchpad10

貸借対照表

令和 2年 3月31日 現在

株式会社Launchpad10

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	2,735,574,880	【流動負債】	950,950,000
現金及び預金	2,735,574,880	未払法人税等	950,000
		関係会社短期借入金	950,000,000
		負債の部合計	950,950,000
		純 資 産 の 部	
		【株主資本】	1,784,624,880
		資 本 金	10,000,000
		資 本 剰 余 金	1,810,000,000
		その他資本剰余金	1,810,000,000
		利 益 剰 余 金	-35,375,120
		その他利益剰余金	-35,375,120
		繰越利益剰余金	-35,375,120
		純資産の部合計	1,784,624,880
資産の部合計	2,735,574,880	負債及び純資産合計	2,735,574,880

損 益 計 算 書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

株式会社Launchpad10

(単位： 円)

科 目	金 額	
売 上 総 利 益 金 額		0
【販売費及び一般管理費】		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計		166,516
営 業 損 失 金 額		166,516
【営業外収益】		
受 取 利 息	27,188	
雑 収 入	75,100	
営 業 外 収 益 合 計		102,288
【営業外費用】		
雑 損 失	12,509	
関 係 会 社 支 払 利 息	6,668,217	
営 業 外 費 用 合 計		6,680,726
経 常 損 失 金 額		6,744,954
税 引 前 当 期 純 損 失 金 額		6,744,954
法 人 税 等		954,163
当 期 純 損 失 金 額		7,699,117

販売費及び一般管理費内訳書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

株式会社Launchpad10

(単位： 円)

科 目	金 額
通 信 費	301
支 払 手 数 料	16,215
支 払 報 酬 料	150,000
販売費及び一般管理費合計	166,516

株主資本等変動計算書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

株式会社Launchpad10

(単位： 円)

【株主資本】				
資 本 金		当期首残高		10,000,000
		当期末残高		10,000,000
資 本 剰 余 金				
そ の 他 資 本 剰 余 金		当期首残高		1,810,000,000
		当期末残高		1,810,000,000
資 本 剰 余 金 合 計		当期首残高		1,810,000,000
		当期末残高		1,810,000,000
利 益 剰 余 金				
そ の 他 利 益 剰 余 金				
繰 越 利 益 剰 余 金		当期首残高		-27,676,003
		当期変動額	当期純利益金額	-7,699,117
		当期末残高		-35,375,120
利 益 剰 余 金 合 計		当期首残高		-27,676,003
		当期変動額		-7,699,117
		当期末残高		-35,375,120
株 主 資 本 合 計		当期首残高		1,792,323,997
		当期変動額		-7,699,117
		当期末残高		1,784,624,880
純 資 産 の 部 合 計		当期首残高		1,792,323,997
		当期変動額		-7,699,117
		当期末残高		1,784,624,880

注 記 表

株式会社Launchpad10

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
消費税等の会計処理
消費税等に会計処理は、税抜方式によっています。

株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度末日における発行済株式の数 18,200株

一株当たり情報に関する注記

一株当たり純資産額	98,056 円 31 銭
一株当たり当期純利益金額	-423 円 03 銭

決 算 報 告 書

(第 5 期)

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社

貸借対照表

令和 2年 3月31日 現在

ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	39,427,563	【流動負債】	218,338,041
現金及び預金	8,461,963	関係会社未払金	153,338,041
未収入金	30,965,600	関係会社短期借入	65,000,000
【固定資産】	6,214,781,699	負債の部合計	218,338,041
【投資その他の資産】	6,214,781,699	純 資 産 の 部	
投資有価証券	5,320,239,968	【株主資本】	7,727,483,672
繰延税金資産	894,541,731	資 本 金	1,000,000
		資 本 剰 余 金	7,541,830,657
		その他資本剰余金	7,541,830,657
		利 益 剰 余 金	184,653,015
		その他利益剰余金	184,653,015
		繰越利益剰余金	184,653,015
		【評価・換算差額等】	-1,691,612,451
		その他有価証券評価差額金	-1,691,612,451
		純資産の部合計	6,035,871,221
資産の部合計	6,254,209,262	負債及び純資産合計	6,254,209,262

損 益 計 算 書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社

(単位： 円)

科 目	金 額	
売 上 総 利 益 金 額		0
【販売費及び一般管理費】		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計		159,000
営 業 損 失 金 額		159,000
【営業外収益】		
受 取 利 息	88	
営 業 外 収 益 合 計		88
【営業外費用】		
雑 損 失	11,896	
関 係 会 社 支 払 利 息	381,452	
関 係 会 社 雑 損 失	16,541,064	
営 業 外 費 用 合 計		16,934,412
経 常 損 失 金 額		17,093,324
税 引 前 当 期 純 損 失 金 額		17,093,324
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税		-15,331,052
当 期 純 損 失 金 額		1,762,272

販売費及び一般管理費内訳書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社

(単位： 円)

科 目	金 額	
支 払 手 数 料	14,000	
支 払 報 酬 料	145,000	
販売費及び一般管理費合計		159,000

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高		1,000,000	
	当期末残高		1,000,000	
資 本 剰 余 金				
その他資本剰余金	当期首残高		7,541,830,657	
	当期末残高		7,541,830,657	
資 本 剰 余 金 合 計	当期首残高		7,541,830,657	
	当期末残高		7,541,830,657	
利 益 剰 余 金				
その他利益剰余金				
繰越利益剰余金	当期首残高		186,415,287	
	当期変動額	当期純利益金額	-1,762,272	
	当期末残高		184,653,015	
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高		186,415,287	
	当期変動額		-1,762,272	
	当期末残高		184,653,015	
株 主 資 本 合 計	当期首残高		7,729,245,944	
	当期変動額		-1,762,272	
	当期末残高		7,727,483,672	
【評価・換算差額等】				
その他有価証券評価差額金	当期首残高		-378,732,900	
	当期変動額	その他有価証券評価差額金の増減	-1,312,879,551	
	当期末残高		-1,691,612,451	
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	当期首残高		-378,732,900	
	当期変動額		-1,312,879,551	
	当期末残高		-1,691,612,451	
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高		7,350,513,044	
	当期変動額		-1,314,641,823	
	当期末残高		6,035,871,221	

注 記 表

ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のある有価証券・・・決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。）

市場価格のない有価証券・・・移動平均法による原価法

2. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度末における発行済株式の数 100株

決算報告書

(第 1 期)

自 令和 1年 9月24日
至 令和 2年 3月31日

Morula合同会社

貸借対照表

令和 2年 3月31日 現在

Morula合同会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	26,610,704	【流動負債】	6,315,515
現金及び預金	24,870,706	未払金	6,280,515
未収入金	1,739,998	未払法人税等	35,000
【固定資産】	1,069,700	負債の部合計	6,315,515
【有形固定資産】	1,069,700	純 資 産 の 部	
工具器具備品	1,126,000	【株主資本】	21,364,889
減価償却累計額	-56,300	資本金	5,000,000
		資本剰余金	35,000,000
		資本準備金	35,000,000
		利益剰余金	-18,635,111
		その他利益剰余金	-18,635,111
		繰越利益剰余金	-18,635,111
		純資産の部合計	21,364,889
資産の部合計	27,680,404	負債及び純資産合計	27,680,404

損 益 計 算 書

自 令和 1年 9月24日
至 令和 2年 3月31日

Morula合同会社

(単位： 円)

科 目	金 額	
売 上 総 利 益 金 額		0
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		18,600,223
営 業 損 失 金 額		18,600,223
【営業外収益】		
受 取 利 息	112	
営 業 外 収 益 合 計		112
経 常 損 失 金 額		18,600,111
税引前当期純損失金額		18,600,111
法人税、住民税及び事業税		35,000
当 期 純 損 失 金 額		18,635,111

販売費及び一般管理費内訳書

自 令和 1年 9月24日
至 令和 2年 3月31日

Morula合同会社

(単位： 円)

科 目	金 額	
通 信 費	7,434	
事 務 用 消 耗 品 費	371,745	
支 払 手 数 料	17,522,100	
租 税 公 課	270,482	
支 払 報 酬 料	372,162	
減 価 償 却 費	56,300	
販売費及び一般管理費合計		18,600,223

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 1年 9月24日
至 令和 2年 3月31日

Morula合同会社

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高		0
	当期変動額	設立出資	5,000,000
	当期末残高		5,000,000
資 本 剰 余 金	当期首残高		0
資 本 準 備 金	当期変動額	設立出資	35,000,000
	当期末残高		35,000,000
資 本 剰 余 金 合 計	当期首残高		0
	当期変動額		35,000,000
	当期末残高		35,000,000
利 益 剰 余 金			
その 他 利 益 剰 余 金			
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高		0
	当期変動額	当期純利益金額	-18,635,111
	当期末残高		-18,635,111
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高		0
	当期変動額		-18,635,111
	当期末残高		-18,635,111
株 主 資 本 合 計	当期首残高		0
	当期変動額		21,364,889
	当期末残高		21,364,889
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高		0
	当期変動額		21,364,889
	当期末残高		21,364,889